

2026年5月7日

エアアジア、A220 を 150 機発注

エアバス（本社：仏トゥールーズ、最高経営責任者：ギヨム・フォーリ）はこのほど、エアアジアが、A220-300 を 150 機発注したことを発表しました。A220 に対する単独の発注として過去最大となります。また、今回の発注により、A220 の総受注数が 1,000 機を超え、世界市場における高い支持を裏付けました。

本契約は、ミラベルにあるエアバスの施設でキャピタル A のトニー・フェルナンデス最高経営責任者（CEO）兼エアアジア・グループ・アドバイザーとエアバスのラース・ワグナー民間航空機事業 CEO が発表しました。また、式典にはカナダのマーク・カーニー首相およびケベック州のクリスティーヌ・フレシェット州首相が出席しました。

この購入契約により、エアアジアは A220 を新規導入します。また、同社は、160 席を備える新しい客室仕様のローンチカスタマーにもなります。これは、機体両側の主翼上部に非常脱出口を 1 カ所ずつ増設することで、従来よりも 10 席多い収容能力を実現したものです。

A220 はエアアジアの既存のエアバス機を補完し、同グループの路線ネットワーク拡大と成長を加速させる上で重要な役割を果たします。ASEAN 諸国や中央アジア路線で運航される予定で、より大型の機材を長距離の路線に投入することを可能にします。

A220 は同サイズの航空機の中で最も航続距離が長く、最も燃費に優れた最新の航空機で、100-160 人の旅客を乗せ最大 3,600 海里（6,700km）を飛行することができます。2026 年 3 月末時点で、501 機の A220 が世界中の 25 社に引き渡されています。

すべてのエアバス機と同様に A220 は最大 50% の持続可能な航空燃料（SAF）を使用して運航することが可能です。エアバスは 2030 年までに全エアバスファミリー機で SAF を 100% 使用した運航の実現を目指しています。

Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子
03-5775-0133
utako.fujiso@airbus.com

野坂孝博
03-5775-0129
takahiro.nosaka@airbus.com

Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, media@airbus.com
If you no longer wish to receive communications from Airbus, media@airbus.com